

2012年4月号



Osaka Referee 強化育成通信

発行
（一社）大阪府サッカー協会審判委員会
強化育成部長 中川毅
強化育成通信担当 神谷達平
お問合せ 大阪府サッカー協会審判担当
ofa-shinpan_jimu@peach.ocn.ne.jp

「笛に気持ちを込めて、感動のゲームを」

（一社）大阪府サッカー協会 審判委員会 副委員長 金子勝一郎

レフェリーはゲームの演出家だと言われます。ならば、フェアで激しい全力プレー続出の感動ゲームをより多く演出したいものです。そのためには、機械的に笛を吹いていても演出できません。

「危ないやないか！」「それはずるいし、あかんわ！」

「悪意はないけど、ファウルはファウルや」「そこで踏ん張れや！」

と笛で気持ちを伝えることも大切だと思います。技術レベルが高いゲームだけが感動のゲームを生むわけではありません。より多くの感動のゲームをレフェリーとして演出していきます。



●上田忠氏 審判員現役引退のご挨拶

1級審判員としてご活躍された上田氏が3級審判員として大阪で活動されておりましたが、3/11の割り当てをもって現役審判員を勇退されることとなりました。今まで本当にお疲れ様でした。今後は後進の育成に益々注力されていくことと思います。引き続きよろしくお願いいたします。



上田氏最後の割当

開幕前研修の試合の第4審判

20歳から始めた審判生活も今年で40年を迎えました。60歳の今年、審判も定年と決心して3月に引退しました。サッカー関係の皆様のご指導やお励ましのお陰で1級審判員として14年間、続ける事が出来ました。私が審判をやり始めた頃は、若い年代の人は殆どいないと言って良いぐらいでした。

Jリーグが始まってサッカーの1つの時代の終わりと新しい時代の始まりを感じ、私は1級を引退致しました。新しい時代の若い審判は、大きな目標を持って前進して下さい。審判の為のゲームは1つありません。プレーヤーやチームサポーターのものであり、自分が彼らに何をしあげられるかを考えてゲームに挑んで下さい。これからも、大いに期待しています。

審判生活は終わりましたが、サッカー人生は、まだまだ続きますので、よろしくお願いいたします。最後になりましたが、私に携わって下さいました全ての方々に感謝して人生を進んでいきます。ありがとうございました。

●JFA女子審判員のための講演・講習会(2/5開催)

去る2/5に女子審判員の育成ならびに普及に関わる活動として、2011年ドイツ女子W杯で副審を務められた高橋早織氏をお招きし研修会を実施しました。研修は31名の方に参加して頂き、座学あり・実技ありの充実した講演・講習会となりました。以下にその感想を掲載いたします。参加された皆様ありがとうございました。

- ・今回のような講演会があればいいなあと思います。
- ・高橋さんの講演では入場した時の感情や過去の失敗談とか興味をそそるような話をしてくれて面白かったし、すごいなあって審判員に対して魅力を感じました。
- ・わかりやすく時間がすぐにたちました。感動の講義でした。
- ・高橋さんみたいなカッコいいレフリーの方のお話をもっと聞きたいと思いました。

（高橋早織氏よりメッセージ）

2月5日に講師を担当させて頂きました。受講者の皆さんの熱心に聞いている様子が伝わってきて、私自身も楽しみながらお話させて頂きました。午後の実技では副審のトレーニングを実践しました。特にオフサイドの見極めのレベルが高く大変驚いたのと、楽しんで実践されている姿が印象的でした。審判は地味で大変な仕事かもしれませんが、やりがいもある仕事でもあるということが少しでも伝わればうれしく思います。

大きな舞台の試合だけがサッカーではなく、どんな試合であっても選手の情熱に変わりはないと思います。目の前の1試合を大切に、選手達の気持ちを大切にする審判を心がけていくことが良い審判につながると信じています。



研修会後の全体集合写真

中央やや左の緑ジャージの方が高橋氏

●2級審判員研鑽会(2/18開催)

(2級 寺本浩史氏)

2月18日に2級審判員研鑽会に参加いたしました。研鑽会を振り返っての感想ですが自分自身にとってかなり有意義なものになったと感じています。JFA 地域フットネストレーナーの城野氏のフィジカルトレーニングに関しては、今シーズンの自分自身のルーティンにしていきたいと考えています。今まではただ闇雲にジョギングしたり筋トレしたりしていた中で、今後の非常に重要なヒントになった気がします。続けて行って結果を出したいと思います。実技の方も時間をもっと割いてもらいたいくらい良かったです。

ユースダイレクターの講義は育成側の考えや、審判に対する思いなど理解できました。

次回は更に具体性のある話が聞ければと思います。

ドキュメンタリー映画「クラシコ」については今まさに自分たちが関わっている原点であると感じました。Jクラブを目指す奈良クラブやバンディオンセ、FC大阪等、地獄の地域リーグになる予感もしました。その重要な試合に割られるような審判員を目指して行きたいと感じました。今回の研鑽会を通じて自分自身高い意識とモチベーションが上がったことは非常にうれしく思います。具体的な目標目指して努力し実現できるようにしたいと思います。ありがとうございました。

城野氏による
フィジカル
トレーニング
の様子



●大阪開幕前研修(3/11)

(2級インストラクター 平井裕雄氏)

昨年に引き続き、大阪府サッカー協会主催で開幕前研修を開催しました。研修会は審判員とインストラクター合同で実施し、60名を超える審判関係者で今シーズンに向けての結束を図りました。参加された皆様お疲れ様でした！

<スケジュール>

- ・開講式
- ・講習「2012年シーズンに向けて」(強化部・インストラクター部)
- ・体力テスト&競技規則テスト&講習「2級スタンダード」(育成部)
- ・観戦研修 ※グループに分かれて観戦
- ・グループミーティング、及び発表
- ・審判員を交えてビデオ分析(梅本S級インストラクター)
- ・開講式

3/11(日)にS級インストラクターの梅本博之さんをお招きし、大阪開幕前研修会が行われました。

この研修会の最大の特長は、梅本さんから直接指導していただけることに加え、取得ライセンスの枠を超えて、1~3級の大阪審判員・インストラクターが一堂に会するところです。「今までで一番頑張ったのが2012年だった!」とシーズン終了時に胸が張れるように、気持ちを新たにしています。

will と skill の高まる素晴らしい研修会でした。2012年、全力で取り組みましょう!!

●フォローアップ研修会(2/18~19開催)

(2級 光田智乙氏)

昨年の12月に2級に昇級し、今回参加させていただきました。



全体集合写真

後列右から3番目が光田氏

2級に昇級したメンバーのみでの研修会なので普段の研修会とはまた違った雰囲気の中でメンバーのそれぞれの意欲も高く、大きな刺激を受けました。

同時に、今回の研修会では、講義、実技ともに非常に内容が濃く、その分収穫も多く、2級審判員として本格的にスタートする上での指針

を示していただき、これからの審判活動の大きな財産になると思います。

●リフレッシュ研修会(1/28~29開催)

(3級 鳴原豊氏)

年度の締め括りと、新年度へ向う意味を込めて参加しました。

1日目は講義を受け2日目の実践研修で今の自分の実力を確認するわけですが、審判として「監視するべきこと」と「行なうべきこと」が十分ではなく、ビデオによるゲーム分析でもインストラクターの指導や指摘によって自分の力を知ることができ今後の審判活動に生かせる大変意義のある研修会となりました。

審判として協会に貢献し、後進にアドバイスができるように身体も心も整えながら頑張りたいと思います。



1級審判員の皆さんとの集合写真

前列左から3番目が鳴原氏



北村副部長による
指導育成審判員への
講義

強化育成部今後の予定

5/24(木)

大阪2級強化PJ(大阪協会)

5/29(火)

育成勉強会(大阪協会)

6/日時未定(月)

強化育成トレセン(南津守)

6/2、3(土、日)

ユース審判員観戦研修会(高槻SC)